

## 垣生校区まちづくり集会 開催結果報告書

開催日時 平成21年8月4日(火)  
場 所 垣生公民館  
参加者数 男 54人 女 11人 合計 65人



○これからの10年のまちづくりに向けての提言  
提言内容：自然の恵み豊かなまちづくりについて

### 1. 新居浜市連合自治会設定共通課題

課題名（環境美化とごみ減量化）

討議内容〔質問〕

- ① 生ごみ減量化のために、家庭での自家処理を推進してはどうでしょうか。  
市の主導により、生ごみの堆肥化による花卉や有機野菜の栽培講習会等を積極的に開催することにより、全市をあげて環境美化・ごみ減量化に取り組むことを提言します。
- ② 生ごみコンポスト等の助成金は、あとどのくらいの残りがありますか。

<理由>

- ・自家処理による生ごみの肥料化により、ドイツのように家庭菜園等の推奨を図り、食糧自給率の向上に寄与できる。
- ・花卉の栽培により美化が図られる。
- ・生ごみの減量化はCO<sub>2</sub>削減につながる

**[回答]**

- ① 生ごみの堆肥化がもう一つ広がらない理由として、堆肥化の方法がわからない、道具がない、使い道がないということがあります。  
先進地で取り組みされている人も「堆肥化によってものすごい量が処理できるとは思わない。そういうことがきっかけになって意識改革につながっていく。」ということなので、これからも様々な啓発活動をしていきたいと思えます。また、垣生校区の事例も紹介したり、生ごみアドバイザーの方にも指導をしていただくことにしています。
- ② 水切り容器が95基のうち40基、コンポストが100基のうち73基、電気式生ごみ処理機が300基のうち46基、既に助成しています。

## 2. 校区設定市政課題

課題名（ 災害時緊急支援体制及び物資の備蓄状況について ）

討議内容 [質問]

- ① 平成21年度現在の備蓄物資数量を教えてください。
- ② 新居浜市全体の防災体制の概要について説明ください。
- ③ 地元企業との災害協定の締結状況と内容について説明ください。
- ④ 緊急地震速報の入手方法、伝達方法について説明ください。
- ⑤ 今後の防災計画、備蓄計画について説明ください。

**[回答]**

- ① 備蓄物資数量につきましては、県の基準により、食料が人口の0.33%（1日2食）の3日分で人口の2%以上を備蓄、飲料水が人口の0.33%（1日1割）の3日分で人口の1%以上を備蓄することとなっております。

新居浜市に当てはめると、食料で2,517食、飲料水が1,258リットルとなります。現在の新居浜市の備蓄数量は、カンパン、アルファ米などを合わせた食料は合計2,708食、飲料水は（H21年度購入予定を含め）2,328リットルございますので、県の基準を満たした数量となっております。また、紙オムツを2,398枚、毛布を1,485枚、簡易トイレを95組備蓄しております。

- ② 新居浜市地域防災計画により、大規模災害発生時には災害対策本部を設置して、市長を本部長とし、各部局長を本部員とし、各課員を班員として対策にあたります。全部局全職員が合計30の班で構成する全庁体制で取り組む事としております。
- ③ 災害時地元企業との災害協定につきましては、物資供給に関する協定が8件、避難場所等に関する協定が5件ございます。

物資供給に関する協定は、市内のスーパーなどと締結しており、内容は保有している食料生活物資や燃料などを提供していただくものです。

避難場所等に関する協定は、市内のスーパーや遊技施設、工場などと締結しており、内容は被災者に対する避難場所、飲料水、トイレ等の提供や、物資集積のためのスペースを提供していただくものです。

この他、土砂や流木の撤去など災害時の応急対策業務の協定を建設業協同組合と、物資輸送の協定を愛媛県トラック協会新居浜支部と、また、給水活動、医療救護、災害時要援護者の一時避難に関する協定など、市内外を合わせ32件の協定を締結しております。今後につきましても計画的に協定を進めてまいります。

- ④ 緊急地震速報の入手方法は、一般的にテレビ等のマスメディア、携帯電話等からの入手が可能となっておりますが、本市といたしましては、今年度より防災行政無線を整備するための設計を行っております。現在の予定といたしましては、平成24年度より運用を開始し、防災行政無線と全国瞬時警報システムいわゆるJ-ALERTとの接続を計画し、緊急地震速報も含んだ災害情報の伝達の一環としたいと考えております。
- ⑤ 地域防災計画はその時期に合わせたもので見直しをしていますが、これからも必要な事項を修正したり改定したりしていきたいと思っております。

備蓄物資の消費期限が切れていないかについてもきちんと確認していきます。防災訓練も各小学校区ごとに活発に行っていたいただいているので、そういう機会に備蓄物資を使っていたら、その分を確保していくという方針で取り組んでいきます。

#### [質問]

平成16年の水害のときに、三浦綿業のところの雨水排水ポンプ場から長岩橋にかけての遊水地の堤防側壁の接合部分が満水時の水圧で水が浸透して、内側の垣生三丁目あたりの土部分の堤防がえぐられています。堤防の側壁の接合部分から延長上に道路のアスファルトにも亀裂が入っています。そこは県と市に見てもらったが「まだ緊急性がない。」ということで改修されていません。もし堤防が切れたら、垣生三丁目付近の人の家はかなり堤防よりも低いので、床上浸水どころじゃなくなると思いますので、担当課の人に現地を見てもらって対処をお願いします。

#### [回答]

わかりました。

#### [質問]

落神川の堤防を一部嵩上げしていますが、そうすると流れ込む水量が多くなるということなので、それもあわせてご検討ください。

#### [質問]

遊水地もそうですが、国領川の堆積土砂の浚渫もしないと、公園への投資は無駄になると思います。5年たっても国領川の土砂はほとんど除かれていないのではないのでしょうか。

**[質問]**

遊水地のことですが、排水ポンプ場から遊水地の水を海へ排出する工面をしなければいけないと思います。平成16年のときは満潮で水門のゲートを上げられなかったので、海に排出する方法を検討してください。

### 3. 地域課題

課題名（ 1. 垣生交番常駐の復活について ）

質疑応答 [質問]

本年、垣生校区内で強盗事件が発生しましたが、これも垣生交番に警官が常駐していないのが一つの大きな要因であると思います。犯罪とは、弱い者を対象とするのが通常です。このような弱点をつくような犯罪が二度と発生しないよう、垣生交番の復活を要望します。

**[回答]**

課題の通知を受け、防災安全課から新居浜警察署地域課に垣生交番常駐の復活について、校区の要望を伝えましたところ、警察からは次のような説明がありました。

「交通機関や通信手段の発達という環境の変化の中、実質的な警察官の増員が望めない現況で、平成19年3月の人事異動で高津交番を1人増員し、2名3班の6人体制としております。駐在所当時は垣生地区を1人で受け持っていました。高津交番統合後は2人の24時間体制で担当することとしており、地域の実態把握活動は充実したものであると思います。また、市内の高津交番と角野交番にのみ、交番員専用のミニパトを配置しており、パトロール等の充実を図っております。犯罪の高度化・複雑化に対応するための効率的な組織運営によるものであり、現在のところ、垣生駐在所の復活については困難であることをご理解いただきたい。」

トータルでいえばカバーは充分しているということで、垣生交番の常駐の復活は難しいということが警察からの回答です。

**[質問]**

高津校区には青少年が非行をする溜まり場というのは少ないけれど、垣生には東港と町北の海岸があります。そういうところに夜行くと、自治会でパトロールに行っても恐ろしくて手をつけられないことがいくらかもあります。垣生交番があった時には包丁を持っての強盗事件はなかったので、昼間に警官が自転車や単車で見回りしていることも効き目があります。垣生には交番が必要なことを市長からよく言っておいてください。

## 課題名（ 2. 垣生小学校通学路の安全確保について ）

### 質疑応答 [質問]

垣生小学校児童の通学路である垣生消防団詰所前交差点から本郷自治会館前を通る通学路の道幅が非常に狭いわりには、朝の通勤車両の交通量が大変多く危険です。行政において、何らかの安全対策を早急に講じていただきたい。

また、垣生消防団詰所前の交差点は見通しが悪く、出会い頭の交通事故も過去多数発生しております。改善をお願いします。

### [回答]

垣生小学校児童の通学路である垣生消防団詰所前交差点から本郷自治会館前を通る通学路につきましては、歩行者が通行する路側帯であることを明確にするため、路肩の白線から内側にカラー舗装（グリーン）を実施いたします。

また、垣生消防団詰所前の交差点は、カーブミラー、交差点マーク、一旦停止の交通規制がすでに実施されていますが、「止まれ」の強調マークを追加いたします。

校区の皆さんにおかれましては、一旦停止や左右確認など交通規制を遵守していただき、一層の交通安全確保にご協力をお願いいたします。

### [質問]

その交差点を通るのは東部の工業団地へ通勤する車が多いけれど、もう少し南にいけば一方通行の道路があるので、通学時間帯に車を通さないという時間規制をしてもらえれば一番ありがたいと思います。

### [回答]

時間規制も警察の話になるのですが、条件があると思います。沿線住民の方の同意と、あそこの場合は交差点がすぐにあって、あの間だけというのはちょっと条件的にどうかとは思いますが、時間規制をするということは条件さえ整えば人もお金もいる事ではありませんので。多喜浜小学校の前も時間規制の進入禁止をしているので、規制の方法はあると思います。規制により不便になる方もいらっしゃるので、地域で合意できるのなら要望していくことも可能だと思います。

## 課題名（ 3. プラスチックごみの焼却処分について ）

### 質疑応答 [質問]

10月1日のごみ分別方法の変更により、リサイクル以外のプラスチックごみの焼却処分が実施される予定ですが、その場合のダイオキシン等の有害物質の排出が懸念されます。その対策はどのようになっていますか。

また、その対策の検証は、具体的にどのようになされていますか。具体的検証データ等の開示により、市民が安心できるよう詳細にご説明ください。

**[回答]**

現在の清掃センターは、建設当初よりプラスチックごみも焼却できる施設として建設されており、ダイオキシン類が発生しにくい850度以上の高温でごみの焼却処分を行っております。

プラスチックごみの内、プラスチック製容器包装については、容器包装リサイクル法に基づき今年の10月1日から定期収集を行い、リサイクルを行うこととなっておりますが、平成20年度には実験的にプラスチックごみの焼却処分を行い、ダイオキシン類等の測定分析を行いました。その結果、排ガスは平均で基準値の1000分の1以下、焼却灰は平均で基準値の60分1以下で、基準値を大幅に下まわっております。

このようなことから、プラスチックごみの焼却処分については、特に問題ないと考えております。なお、有害物質の監視は今後も継続してまいります。

**[質問]**

平成20年度にプラスチックを燃やして実験したということですが、これまでお菓子の包装まで分別回収して埋め立てていました。炭化水素を燃やすのに燃料の重油で燃やすかプラスチックで燃やすかという燃料面から考えたら、燃料になるものを埋め立てて重油でごみを燃やしていたことは、地球温暖化の問題にとってどちらが得か検討していたのかと思っていました。

20年度にプラスチックを燃やしたときに重油の量はどのくらい減ったのですか。

**[回答]**

具体的には今は数値を持っていませんが、プラスチックを燃やすことによって炉の温度が相当上がりますので、温度を下げるために石灰等を入れる必要がありまして、逆にそういうもので費用がかかるということにもなりました。プラスチックを燃やすと温度が上がるので、施設にもあまりよくないという状況になるので、そういうことからリサイクル推進が施設にとっても非常にいいのではないかと思います。

**[質問]**

それは全部のプラスチックを燃やすときの問題であって、一部のプラスチックが焼却ごみになるということを知って、科学的に進歩したかなと思いました。効率的な焼却炉を造りながらプラスチックを燃やさないことに疑問を持っていましたが、今回は科学的に物事を判断するようになったと感心しました。

## 課題名（ 4. 新型インフルエンザへの対策状況について ）

### 質疑応答 [質問]

今春の新型インフルエンザでは、現在のところ幸い日本では死者が出ていません。しかし、医療関係の受診体制や防疫体制に大変な混乱があったことは、報道等により周知のとおりです。これが、万一死者が発生していた場合の混乱は、想像もできない事態が発生していた可能性もあります。また、今秋には毒性の増した第2波の発生が懸念されております。

今回のことで、国や県の対策を待っているだけではまったく不十分なことが明らかになったと思われます。新居浜市の対策マニュアルはどのようになっていますか。一般市民、各家庭等はどのような対策をすればよいのか、ご指導ください。

### [回答]

新居浜市のマニュアルは、職員の体制というよりは、市内で流行したとしても公的機能が麻痺しないように役所の中での決め方をしています。

県内で発生したり広がったりしたときには行事の主催者に自粛を要請したり、市の主催行事は中止するとか、そういう一定の基準作りを行っていますが、現実にはそれぞれの現場に応じた判断をしていかなければいけないと思っています。

その時は、かかった時の重症か通常のインフルエンザかということが基準になると思います。命の問題にかかわることになれば、たとえ一人であっても全校休学などということにもなりますが、今の状態であれば通常のインフルエンザと同じように学級閉鎖、広がれば学年閉鎖ということで対応できると思います。

家庭での対策は、外に出ないようにしてくださいということがインフルエンザ対策になるので、その時の食料をどうするかという問題になります。今回インフルエンザは1週間で終わりましたが、だいたい2週間分ぐらいは買い物しなくてもすごせるようなものが要るといわれています。危機管理にも共通するところがあるので、その面でも考えていただきたいと思います。

マスクについては、くしゃみや咳をしている人は必ずマスクをしてほしいし、熱があれば体を休めてほしいということをお願いしたいと思います。

はっきり申し上げておきたいのは、今は単発で新型インフルエンザにかかったとしても、病院から保健所に報告する義務はありませんのでわかりません。集団感染の場合は、保育園や学校で影響が大きいのでちゃんと発表します。

感染が疑わしい場合は、保健所やかかりつけの医者へ電話をしてからその指示に従ってください。そうすることでかなり感染の広がりを防ぐことができるのではないかと思っています。